平成 年 月 日

地域づくり団体全国協議会会長様

年度を記入してく	
ださい。	
	平成

団 体 名 代表者職・氏名 ®

平成 年度地域づくり団体活動支援事業 助 成 金 交 付 申 請 書

このことについて、下記のとおり申請します。

実際に講師の方が活 記 動される時間を記入 ください。 1. 助成対象事業 のテーマ 平成29年〇〇月〇〇日 (11:00)から 平成29年〇〇月〇〇日 (15:00)まで 2. 助成対象事業 の開催予定日時 講演会 11:00~12:30 指導 13:30~15:00 (計 3 時間) 3. 対象者 4. 出席予定者数 人 場所 住所 5. 開催地 最寄駅 講師が2人以上の場合は、5と6を バスを利用する場合は 別々に記入ください。(人数が多い 最寄りのバス停を記載 職業・職種・職名・専門分 場合は必要に応じて別紙で作成し て添付いただいても結構です。) 氏 名 6. 講師等の氏名等 住所(勤務先所在地) バスを利用する場合は 最寄りのバス停を記載 円 7. 助成金申請額 (謝金) 円 (内訳) 円 (旅費)

6 で記入いただいた講師の職業等・氏名、添付資料としていただく講師プロフィール、(様式2)実績報告での事業の内容は、地域づくり団体全国協議会ホームページにて掲載させていただきます。必ず事前に講師の方に了承を得てください。

8. 助成対象事業 の目的・求める成 果	どのような課題があり、今回の事業で何を学ぶか、何を目標に事業を実施するか、どう地域の活性化に役立てるか等を詳しく記入してください。アドバイザー招聘の場合は、アドバイザーからアドバイスを受けたい内容についても記入してください。
9. 直近 1 年の活 動内容	直近1年の活動内容を詳しく記入してください。 なお、昨年度の詳しい活動記録集等を添付すれば 記入の必要なし。
10. 事務局連絡先	住所: 氏名: TEL: FAX: E-mail:

※収支予算書、その他参考となる資料を添付してください。

平成 年 月 日

地域づくり団体全国協議会会長 様

団 体 名	
代表者職·氏名	

平成 年度地域づくり団体活動支援事業 実 績 報 告 書

このことについて、下記のとおり報告します。

記

	カ成対象事)テーマ									
2. 助成対象事 業の開催実施 日時		平成平成	年 年	月月	日日	•	:	•	(計	時間)
3. 対	 									
4. 出席人数							人			
5. 講師等の氏 名等		職業	職業·職種·職名·専門分野							
		氏 名								
6. 助成対象事業の概要	事業内容 (容内 (容・イン (300 字程度) 事業成果 (300 字程度)		協議会す。必	ボー、 ず事前 。なま	ムペー かに講	-ジに 師の]	こて推	、地域づく 引載させて 参加者に丁 程度で詳し	いただ 「承を得	きま てく ――
7. [§]	事務局連絡	住所: TEL: E-mai						氏名: FAX:		

※収支決算書、当日の配布資料、記録写真等を添付してください。

地域づくり団体全国協議会会長 様

団 体 名	
代表者職•氏名	<u> </u>

平成 年度地域づくり団体活動支援事業 _助 成 金 交 付 請 求 書 兼 精 算 書

仮払を受けていなければ 『O』と記入ください。

の交付を請求します。

記

	市C
1. 助成金、 定額	<u>(選考結果通知で決定した金額を記入ください)</u> 円
2. 助成金交 請求額	(選考結果での決定金額と認められた謝金・旅費で実際に 支払った額との低い方を記入ください。) 円
3. 仮払額 🗸	<u>(仮払で支払いを受けた額を記入下さい)</u> 円
仮払精算額	(仮払で支払いを受けた額と仮払いのうち実際に支払っ た額との低い方を記入ください) 円
4. 交付または還付予定額、	円
5. 交付希望日	平成 年 月 日
6. 助成金振込口座	
金融機関名	仮払を受けていない場合は、2.の金額を
本・支店名	記入ください。
口座名義	(フリガナ 仮払を受けている場合は1.助成金交付決 定額から、3の下段(仮払精算額)を差し
口座種別	普通・当りいた額を記入ください。
口座番号	No.

- ※講師ごとの領収書(様式4)の写しを添付してください。
- ※団体の口座名義等は正確に記入してください(個人口座等、団体以外の口座に振込みできません)。
- %「五・十日」(ごとうび:5日、10日、15日、20日、25日、月末日)の日付で申請してくだ さい。なお、土日祝日の場合は直前の金融機関営業日となります。
- ※交付希望日が空欄の場合は、全国協議会が指定する支払日とします。

(様式4)

			平成	年 月 日
	領	収	書	原則、研修会開 催日を記入して ください。
金			円	

但し、<u>謝金円</u>
交通費・宿泊費円
として領収いたしました。

(団体名)	様	
	事業実施団体名を記載してください。	
	講師等住所	
	講師等氏名	

講師が2人以上の時は、別々に領収書をもらってください。 講師の個人名でもらってください。